

発達障がいを考える会ブルースター による公開講演会(集合研修)

発達障がいを考える会ブルースター

〒759-4401 長門市日置上 327-17

助成事業の概要

公開講演会開催の目的は、発達障害児・者とその家族が暮らしやすい地域作りの為に、関わっていただける地域住民、医療関係者、教育関係者、福祉関係者、ボランティア活動関係者の方々へ発達障害に関して正しい理解をしていただくことです。そのことにより必要な地域支援の拡充と支援のための地域連携を構築していきたい。また、必要な支援の礎を作るために、早期からの療育活動、社会で生きてゆくために必要な生活技術の教育、自立するための就労支援、生きがいのある生活を送るための余暇活動支援などを中心に地域に根ざした活動につなげていきたい。

本講演の演題は『ASD（自閉症スペクトラム障害）のこだわり行動の理解と対処～ビデオとリーダーチャートで学ぶマネージメントの方法』で、長年発達障害児・者の支援に療育相談専門員として携わっていらっしゃる講師の白石雅一先生より実践されてきた療育相談の実例の映像をまじえて、より具体的にわかりやすくお話していただきました。

講演会の時期・内容・スケジュール・当日配布資料・開催時の写真は別添の通りです。

事業の成果

講演会参加者は 96 名で、地域住民の方々を始め様々な分野の方々にご参加をいただき、実りある講演会であったと思います。医療・教育・福祉・

ボランティアのそれぞれの分野で、各自が出来ることを考え実践していただけることに繋がる内容でした。より良い地域支援の拡充と地域連携につながることを期待しています。私たちも、会あるいは個人として出来ることを考え行動して行こうと改めて決意しました。具体的には「保護者」であるからこそできる『ペアレントメンター養成』への取り組み、発達障害支援センター（仮称）設立への働きかけ、専門家養成への取り組み、当事者のライフワークを通じての支援、幼少期支援（早期発見・早期対応）への協力、青年期の生活・就労支援の必要性の啓発など各関係機関との連携を深めていきながら、ひとつずつ進めていきたい。

特に本講演のお話を聞いて、改めて専門家による当事者のみならず家族と共に行う早期からの療育の重要性とその必要性を感じた。そのためには相談支援センターの充実、専門家の養成、療育に関する啓発活動など行政や関係機関と連携して取り組むべきである。

課題としては、公開講演会の継続はもちろん講演会への参加者の増加の為、広報活動の強化をする必要がある。また、来年度は第 10 回記念講演会を開催する予定の為、本年度の反省を踏まえ、より早い取り組みと広報や運営の改善、そして助成を含めた資金の確保をしていきたい。

参加者のアンケートの中に以下のような意見があった。

・講師の先生の実践されていることを具体的な事例を挙げて映像と共に聞くことができてわかりやすかった。

・こだわりをなくすのではなく、こだわりに寄り添う・付き合うことが大切であることがわかった。大人・指導者は手を添えてくれる存在になることが大事である。

・とても参考になりました。これからも講演会を続けてもらいたい。

・今日の講演で視野を広げていただいたので、発想を豊かにして教育現場で活かせたらと思います。

・子どもの世界を拡げて豊かにするのは、人との関係があつてのことと再認識しました。

・日頃からこだわりが強く、日常生活が大変です。本人もつらいと思います。私も大変疲れます。先生が言われたように、あせらず子どもを信じて育てていきたいと思います。

・「ほめる」ということは、脳にとってものすごい褒美だと、気づきました。わが子にも言えることだと思いました。自信を持たせるということは大切ですね。もっとご家族の声を聞くことができると思いました。

これからも活動がんばってください。

今後の展開

来年度も講演会の開催を予定して居り、啓発活動は継続的に地域に密着した形で行うつもりです。ライフワークに沿った支援について考え、様々な方々と連携して発達障害児・者とその家族が安心して暮らしていける地域づくりへ繋げていきたい。そのために私たちができる具体的なことをひとつずつ実行していく所存です。

特に、「ペアレントメンター養成」の実現、療育相談充実への協力、会員以外の方で悩みを抱えていらっしゃる方々との交流会の実施、地域支援の連携強化・充実などは最優先課題として取り組みたい。

成果の広報、公表

会の機関紙であるブルースター通信にて行政・医療機関・教育機関・福祉機関・交流のある他団体・賛助会員・サポートボランティアの方々などへ講演会の報告をする予定です。また、障害者自立支援協議会、発達障害者支援連絡協議会、各関係機関との情報交換の場、当事者とそのご家族との交流の場などの様々な場で会員それぞれが本講演会で得たことを伝えていくつもりです。

それから、今回ご後援をいただいた各団体へも講演会の内容を伝える予定です